第2次真岡市環境基本計画

— 改訂版 —

令和３年３月

真　岡　市

表紙写真

ヒヨドリジョウゴ	タチツボスミレ
ヒツジグサ	エゾタンポポ

はじめに

本市は、先人のたゆまぬ努力と市民の郷土愛に支えられながら、市民の皆様とともにまちづくりに取り組んできた結果、豊かな自然と産業が調和した活力ある都市として順調に発展してまいりました。

市内を流れる鬼怒川、五行川、小貝川などの河川とその周囲に広がる肥沃な大地、そして、身近にある里山林や東部の広大な山地などの豊かな自然環境は、私たちの暮らしに潤いと限りない恵みを与えてくれます。わたしたちは、この豊かな環境を保全し、次世代へと引き継いでいかなければなりません。

本市では、平成17年2月に「真岡市環境基本計画」を策定し、これまで計画改訂を行いながら、市民・事業者・行政などの各主体のパートナーシップにより、総合的かつ計画的に環境の保全に取り組んでまいりました。

一方で、記録的な猛暑、集中豪雨など、気候変動の進行や自然生態系の変化が近年顕在化しています。また、人口減少や少子高齢化など、本市を取り巻く状況は大きく変化しており、こうした社会情勢の変化等にも的確に対応しながら、環境行政を一層推進することが重要となります。

このたびの改訂では、「持続可能な開発目標（SDGs）」の考え方を基本に、環境に係る取組みが、防災対策や産業振興、健康維持などの多様な地域課題の解決にもつながるといった複合的な視点により、環境施策を展開することとしております。

この計画を着実に進めることで、人と自然のつながりや都市と自然の調和を強め、地域の特性や資源を活かした経済発展を促しながら、みんなが住み続けたいと思えるよう、引き続き市民・事業者・行政と一緒になって、まちづくりに取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました環境審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました市民の皆様に心から感謝申し上げます。今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和３年３月

真岡市長　　石 坂　真 一

目　次

第１章　計画の背景と目的 …… 1
　1　計画改訂策定の背景 …… 2
　2　計画の目的 …… 4
　3　計画の期間 …… 4
　4　計画の対象地域 …… 4
　5　計画の位置付け …… 4
　6　計画の主体と役割 …… 5
　7　計画改訂の考え方 …… 6

第２章　真岡市の環境の現状と課題 …… 8
　1　真岡市の概要 …… 9
　2　自然環境の概要 …… 15
　3　環境に対する市民の意識 …… 18
　4　環境の主な課題 …… 26

第３章　計画の基本的な考え方 …… 28
　1　望ましい環境像 …… 29
　2　基本目標 …… 29
　3　環境配慮指針 …… 29
　4　施策の体系 …… 30

第４章　施策の展開 …… 33
　1　循環型社会と地球温暖化防止アップ …… 34
　2　自然や文化とのふれあいアップ …… 45
　3　健全な生活環境の中での暮らしアップ …… 57
　4　みんなで考え行動アップ …… 73

第５章　計画の推進 …… 81
　1　推進体制 …… 82
　2　進行管理 …… 83

資料編 …… 85
　1　計画改訂における構成委員 …… 86
　2　真岡市環境基本条例 …… 89
　3　用語解説 …… 95
　4　環境基準 …… 107